

指定管理者のモニタリングシート

1. 基本情報

確認年月日: 令和7年3月31日

施設名	盛岡市産学官連携研究センター		
住所	盛岡市上田4丁目3番5号		
指定管理者名	国立大学法人岩手大学	所管課名	ものづくり推進課
指定管理料(年額)	13,366,705円		
今回確認期間	令和 6 年 4 月 1 日 から令和 7 年 3 月 31 日 まで (12 ヶ月間)		

2. 業務の履行状況の確認について

(1) 稼働実績

項目		今期計画	今期実績
開館日数		243日	243日
延べ利用者数	個人及び団体(会議室利用者数)	-	3,603名
主要事業開催回数	産学連携事業〔自主事業〕	3回	5回
	生涯学習事業〔自主事業〕	0回	
	産学官民交流による若手人材育成事業〔自主事業〕	0回	

(2) 管理運営実績

項目		確認欄
設置目的	施設の設置目的及び市の施策の成果向上に果たす施設の役割を理解し、これらに沿った管理運営がなされているか。	<div>適</div> ・要改善
平等利用	市民・利用者の平等な利用が確保されているか(一部の市民・利用者に対して、不当に利用を制限したり優遇したりすることが行われていないか。)	<div>適</div> ・要改善
施設の効用の発揮	施設管理	
	建物・外構の保守・点検は仕様書等に基づき行われているか。	<div>適</div> ・要改善
	設備の保守・点検は仕様書等に基づき行われているか。	<div>適</div> ・要改善
	建物、外構、設備の修繕の履歴は整理、保管されているか。	<div>適</div> ・要改善
	現金・備品等の管理	
	現金は適正に管理されているか。	<div>適</div> ・要改善
	鍵は適正に管理されているか。	<div>適</div> ・要改善
	施設に配置されている備品が適正に記録・管理されているか。	<div>適</div> ・要改善
	備品の購入、廃棄、修繕の記録について整理、保管されているか。	<div>適</div> ・要改善
	事業実施	
	仕様書及び事業計画書で実施することとしている事業が実施されているか。	<div>適</div> ・要改善
	危機管理	
	危機対応の手順は整備されているか。	<div>適</div> ・要改善
管理確保能力	適正な人数の職員が配置されているか。	<div>適</div> ・要改善
	職員の資質向上のための研修等の取組みが実施されているか。	<div>適</div> ・要改善
	適正な労働条件が確保されているか。	<div>適</div> ・要改善

(2) 管理運営実績(続き)

項目		確認欄
個人情報保護	施設で取り扱う個人情報は、特記仕様書に基づき扱われているか。	<div>適</div> ・要改善
その他	市と指定管理者の間で指定管理業務について記録することとしている事項について、記録が整備されているか。	<div>適</div> ・要改善
	あらかじめ市に協議すべき事項について、適時に協議がされているか。	<div>適</div> ・要改善
	市と指定管理者の間で指定管理業務について報告することとされている事項について、適時に報告がなされているか。	<div>適</div> ・要改善

3. サービスの質の確認について

(1) サービス提供の状況

項目		確認欄
職員対応	職員の身だしなみは適切か	<div>適</div> ・要改善
	利用者への対応のマナーは適切か	<div>適</div> ・要改善
	利用者に対する職員の案内、説明は分かりやすく丁寧に行われているか。	<div>適</div> ・要改善
施設管理	施設は清潔に保たれているか。	<div>適</div> ・要改善
	施設内の案内が利用者にわかりやすく表示されているか。	<div>適</div> ・要改善
	施設は利用者が利用目的に沿って安全に使用できる状態になっているか。	<div>適</div> ・要改善
要苦望情	利用者からの苦情・要望に対し、適切な対応がなされているか	<div>適</div> ・要改善
	利用者からの苦情・要望について、市への連絡報告が適切に行われているか	<div>適</div> ・要改善
利用促進	事業実施の周知が適切になされているか。	<div>適</div> ・要改善
	使用許可手続きは円滑に行われているか	<div>適</div> ・要改善
	ホームページは「公の施設の指定管理者のインターネット利用指針」に沿って作成されているか。	<div>適</div> ・要改善

4. 指定管理者が施設の管理運営及びサービスの質を向上させるために工夫した事項

自主事業及び盛岡市・岩手大学連携推進協議会事業について、計画通りの自主事業を行うことができ、例年以上の参加者数があり、入居企業並びに盛岡市近郊の企業、岩手大学の教員の交流を支援する事が出来た。 また、入居者及び入居希望者に対しては、インキュベーションマネージャーを活用しながら、サポートや相談対応を適切に実施することにより、施設の機能充実に引き続き努めることができた。

5. モニタリング結果を踏まえた今後の管理運営の方向性

指定管理者	所管課
経済活動再開や賃金上昇などで景気の緩やかな回復基調が見られ、物価高騰等のインフレも一服感があり、県内の事業環境はまだまだ限定的ではあるが、良くなってきているので、盛岡市・岩手大学連携推進協議会と連携し、入居者の技術を活用したイノベーション創出及び事業拡大を支援する事業の実施により、事業者支援を図りたい。	経済状況を注視し、入居者の事業拡大に資する連携事業の実施を検討するとともに、利用満足度のさらなる向上に努められたい。